

前 奨 大 連

前橋市生涯学習
奨励員連絡協議会

責任者 大井常利

事務局
前橋市教育委員会
生涯学習課内

〒371-0023
前橋市本町2-12-1
K'BOX元氣21まえばし
3階

☎ (027) 210-2198

地元の先人に光を

学校を生きし教育に力

富士見地区は地元の先人に光を当てる活動に力を入れています。

明治の大合併で勢多郡になり、いちはやく須田又八郎県会議員を出し、教育に力を入れ、群馬県中学校を小暮に明治一五年に移転しました。鈴木貫太郎、羽鳥重郎たちも学びました。ここで富士見の偉人を紹介したいと思います。

船津伝次平は日本古来の伝統農法と、西洋農法の良いところを取り入れた「混合農法」を作り上げ、全国の農民にわかり易く指導しました。

赤城山の四〇〇ヘクタールに松を植林するとともに、赤城大沼用水構想を作り、後世の人に影響を与えました。

羽鳥重郎は、マラリアなどの台湾熱帯病の撲滅に貢献した医師です。苦学して兄の遺志を継いで医師となり、台湾に渡りました。台湾で猛威をふるっていたマラリアなどの熱帯病撲滅に貢献、奇病と言われた「台湾ツツガムシ病」を発見。花蓮市に医院を開業し、移民村や現地人を救いました。

富士見地区奨励員会長 小林 勇

「ブックレット」でも発信

羽鳥又男も、台湾の古都、台南市長として文化遺産の復興に貢献。国際基督教大学「ICU」設立に尽力しました。親戚の羽鳥重郎医師を頼って台湾に渡り、台湾総督府に勤め、その誠実な仕事ぶりが長谷川総督に認められ台南市長となりました。



や赤坂楼の文化遺産を修復し、帰国後は国際

生涯学習フェスで紹介も

＝ 富士見地区 ＝

多くの偉人たちを称える

基督教大学建設に尽力しました。

小淵志ち、玉糸から生糸商品を生み出しました。豊田佐吉さんと出会い、織機を作りまし

た。豊田織機、その後トヨタ自工設立に貢献しました。小淵志ちはトヨタ自動車に貢献者とも言えると思います。

これらの先人は「前橋学ブックレット」にも取り上げられ、羽鳥重郎、羽鳥又男、小淵志ちは生涯学習フェスティバルのコーナーで紹介しました。

国指定の文化財を学ぶ 奨励員活動の意見交換会も

今年度も前奨連セミナーは二つの講座を行います。
一つ目の講座は一月一四日に開催の「意見交換会：生涯学習奨励員とは」です。今年は奨励員の任期替えの年、その活動に戸惑っている奨励員さんも少なからずいると思います。
参加者が少人数のグループに分かれ、グループリーダーが提示する具体的テーマについて自由に意見を出し合います。最後に全員集まって各リーダーがグ

一月に前奨連セミナー開催

ループのまとめを報告します。
二つ目の講座は一月二日に開催の「前橋の国指定文化財について」です。

講師は元県文化財保護課の水田稔氏です。前橋には国指定の文化財、史跡、天然記念物、有形文化財、有形民俗文化財、重要美術品など現時点で五十数件もあります。

講座の内容は個々の詳細な説明ではなく、全体的な紹介を主として、数多くある文化財の存在を参加者に改めて知って頂く：と云う講座になるうかと思ひます。

二講座とも多くの皆さんのご参加をお待ちしております。

(研修委員長 笠原 弘)

実践研究会

よき地域づくりに向け 今年も五ブロックで開催

「学習の成果を地域に生かそう」と令和元年度の前橋市生涯学習実践研究会が、一二月に市内五ブロックに分かれ計画されました。研究会では、自治会長と奨励員が一同に集い、地域づくりの活動状況や課題がテーマになりました。

会場は次の通りです。

- ▽第一 (中央公民館) 10日 (火)
- ▽第二 (下川淵公民館) 2日 (月)
- ▽第三 (元総社公民館) 10日 (火)
- ▽第四 (南橋公民館) 10日 (火)
- ▽第五 (粕川公民館) 16日 (月)

※実践研究会の詳細は次号で掲載します。



町の課題を話し合う参加者
(下川淵公民館で)

地区だより ③7

「前橋まつり」の中止受け

各町で子供神輿など巡行

旧二中地区奨励員会長

篠原 豊

各自治会ごとに実施

例年まつりには、子供神輿や山車を
出したりして参加してきました。城東
町は五カ町の祭りに参加する人達全員
が、初日の一三時に二丁目の諏訪神社
に集まり八幡宮の宮司さんによる清祓



練習成果を披露した子供神輿

式と山車のお祓いを受けた後、五カ町
を巡行していました。

しかし、今年は台風の余波で祭りそ
のものが中止となったため五カ町の本
部役員のみがお祓いを受け、二日目の
一〇月一三日に、各自治会がそれぞれ
町内だけの行事として実施することに
なりました。私が住んでいる城東町一
丁目は育成会、婦人会、お囃子の会な
どと相談し、町内だけを巡行するため
に山車を出すことにしました。

子供たちが精一杯に演奏

当日は少々風が強かったが風に乗
り、一七時まで町内の路地裏で山車が
通れる所を回りました。

前橋まつりのために早くから練習し
て来た子供達をはじめお囃子の会の人
達が精一杯演奏し、町内の人々を魅了
しました。

終了後、子供達のみならずお囃子の
会や山車を引いた人達を二〇時ころま
で慰労しました。

帰宅してTVのニュースで被害の
大きかったことに驚き、被災された地
域の人々には申し訳ありませんが、楽
しい一日を過ごすことができました。

生涯学習奨励員。いま、わが町で。

体育行事とサロンなど

世代超え親睦深める

桂萱地区・亀泉町奨励員

吉岡 一男

わが町は世帯数六〇〇余りの中規模
の町で、町内に亀泉霊園や亀泉清掃工
場があります。清掃工場の高い煙突が
亀泉町の目印になります。

わが町は活発に町内会の活動を行っ
ています。たとえば、わが町は一九の
町内会が参加する桂萱地区市民運動会
で毎年優勝争いをしていますが、それ
は町内が一体となって準備をしている
からです。すなわちスポーツ部の委員
が選手となったり、選手を集めた後、
主たる競技の予行練習をします。また、
運動会が終わると、その反省会を兼ね
て懇親会が開かれます。この結束の強
さは、桂萱地区で開かれる他の各種競
技でも同様です。そして町内でも、バ
レーボールやグランドゴルフなどの大
会を開催し、交流を深めています。

一方、高齢の方に対しては、秋に開
かれる敬老の集いとともに「ふれあい
サロンかめいずみ」が年六回開かれて
います。子供たちは、敬老の集いに参
加してお年寄りとの交流を深めています
が、さらに町内にある特別養護老人
ホームの明風園の秋祭りにも参加して
交流しています。

これらの交流の結果、毎年八月初め
に開かれる町内の納涼祭は盛大に行わ
れます。子供みこしやだんべえ踊りに
八木節にカラオケなどが披露され、最
後に抽選会で締めくくります。打合せ
会を二回開いて準備はしますが、盛り
上がるのは、上述の日ごろの交流がな
されているからだと思っています。

年に四回発行される「亀泉町だより」
も納涼祭や運動会あるいは町内行事が
当事者の言葉も添えて書かれており、
結束を強めています。広報部のお二人
が中心となって作成しています。また、
町内の人物紹介もなされており、生涯
学習奨励員の立場でも大変参考になっ
ています。

今年度から会長さんや三役が新たに
なりましたが、伝統を引きつぎ町内の
結束を固める活動がなされるでしょう。

花壇づくりを通して

三世代の交流が活発に

粕川地区奨励員会長

坂本 守明

例年、この季節になると三世代交流
会が賑やかに開催されます。今年も先
日、町の公民館で開催されました。

幼稚園児、保育園児、小中学生、育
成会会員のお父さん、お母さん、それ



ピンシャン体操で身心をリフレッシュ

と、地区在住のおじいさん、おばあさんが一緒に人形劇を鑑賞したり、臼と杵を使いお餅つきをしたりと楽しく有意義な時間を過ごしました。また、今年も全員で花壇にパンジーの花をいっぱい植えました。でも、今年の花壇づくりは例年とは、一寸ちがったのです。

何が違ったのか、それは、花壇の広さが今までより一・五倍位広くなりました。そしてパンジーだけでなく、水仙やアイリスの球根も植えました。プランターにも植えました。プランターの数は二二個にもなり今迄以上の楽しい花壇づくりを体験できました。それぞれの世代の人たちが、次のステップを踏む四月頃には、大きな花を咲かせ

てくれるでしょう。

また、この花を植える活動がこれからも継続されて老若男女の交流が増えることを期待します。各世代の交流が増え、更には、公民館の庭だけでなく地域のいたるところに花壇ができ、潤いのある町になる事を、期待します。

自治会と各種団体が連携し

楽しく学習の輪を広げる

旧四中区・若宮町奨励員

中村 義光

若宮町二丁目には、赤城県道沿いの群大付属小学校とその西側の才川通り付近を中心位置しています。旧町名は才川町・清王寺町で、その一部が昭和四一年に、若宮町二丁目となりました。昔は、製糸産業の中心地で、大変賑わっていた町でした。今でも、面影のある建物がいくつか残っています。現在世帯数は二二〇世帯、約六八〇人(七五歳以上一三〇人)、少子高齢化が進んでいます。

生涯学習は町内各種団体の協力を得て、主に才寿会(老人会・会員六七名)の方々を対象として活動しています。イベントは「教養を高め、文化に親しむ活動」として、若宮老連会・高齢者学級や才寿会が主催する出前講座の受講。「高齢者の健康維持の活動」として、毎月二回公民館で開催する「ふれあい・いきいきサロン、ピンシャン体操」。「地域の交流活動」として、若宮小児童と

の「昔遊び」などや、群大寮生とのグラウンドゴルフ・懇親会の交流。「街に活気を生み出す活動」として、納涼祭や若二まつりへの協賛などがあります。

最も盛んな活動は、「ふれあい・いきいきサロン、ピンシャン体操」です。おしゃべり・体操・ゲーム・

各町の自治会を支援し

伝統の地域行事を展開

清里地区奨励員会長

田村 孝夫

前橋市の西の小さな出っ張り。これが昭和三〇年に前橋市に編入された旧清里村、清里地区です。前橋市の均整の取れた形を乱しているような出っ張り形で前橋市の地図を見るときに恐縮してしまいます。

しかし、群馬県の地図で清里地区を探すと、県土の中央に位置し、県道が地区を縦横断しています。古くは三国街道によって高崎、渋川に、現在では隣接する関越道駒寄ICに接続する幹線道路が整備されて東毛地域や利根・吾妻地域へのアクセスが充実しています。

市街化調整区域に指定されており開発の動きは緩やかですが、クリニックスや福祉施設の新規立地が多く、交通の便が良いため転入してくる方も多くなっています。昭和五八年に県立前橋西高、平成八年には県立前橋

お茶会・食事会など、皆さん楽しく参加されています。しかし、参加者は通常一〇名、食事会で一五名程度となっています。今後、各イベントへの参加者を増やすため、自治会・各種団体と共に協力・工夫して生涯学習の輪を広げ、多くの人が楽しく交流できる機会を提供していきたいと思っています。

高等特別支援校が地区内に開校しています。

かつては養蚕が盛んで一面桑園でしたが、今は、ホウレンソウ、枝豆(湯あがり娘)、タマネギ畑が広がっています。

清里地区五自治会が協力して、正月の道祖神祭り、夏祭り、体育祭、文化祭などの地区行事「のびゆく・こどものつどい」などの子供育成行事、更には様々な地域づくり活動が盛んに展開されています。

熱心な指導者に支えられ学童野球が盛んで、休日には朝早くからリトル清里の元気な声がこだまします。指導の成果でしょうか、道で子供に会うと、子供たちから挨拶をしてくれます。養蚕業が育んで「かかあ天下」と地域の絆で良い子が健やかに育つ清里です。

五人の生涯学習奨励員は、各町の自治会行事を全面的に応援しているほか、自主行事として秋の視察研修旅行と新春の講演会を開催しています。

生涯学習フェスティバル2019

学びと ふれあいと

全奨励員が力を合わせて実施された生涯学習フェスティバルは、八月二十四日(土)・二十五日(日)に元氣21まえばしで開かれました。会場には一一のコーナーが設けられ、入場者は、二五〇〇人を数えました。

前奨連の関係では、今回も町の歴史文化を紹介する企画として「まちの愛着を深める郷土かるた」をテーマに、富士見、

かるたを生かした多彩な町づくり活動などを紹介し、関心を集めました。

「わがまち広報紙まつり」で

「郷土かるた」にスポット

広報紙の向上へ研修会も

下川淵地区のかるたなどが紹介されました。コーナーには、両地区の奨励員が、協力して作成した資料が展示され、ホールでは、映像バックに、地域の代表が、

は、一二三町の紙面が展示され、合わせて広報紙の研修会が行われました。会場では、前奨連の委員会代表によるワンポイントレッスンと、上毛新聞社の山形

博志さんの講義があり、広報紙の役割や技法を学び合いました。

町の姿を紹介する「テーマ展示」では、各町とも工夫を加えた写真が展示され、彩りある会場になりました。

子供たちと、ふれあいを深める「昔あそびりサイクル工作ひろば」では、大胡、城南地区の奨励員の熱心な指導で、子供たちは、楽しそうに紙細工などに取り組んでいました。

会場では、このほか「読み聞かせコーナー」「秋元公歴史まつりコーナー」「スタンブラリー」など多彩な催しがありました。

(広報委員会)

あゆみ(8月・12月)

▼II主要事項

- 8・20 ■生涯学習フェスティバル 2019 第3回代表者会議▼フェスティバルの開催内容確認▼次回会議計画 ■第4回理事会▼フェスティバルの開催計画・内容確認
- 8・23 ■生涯学習フェスティバル 2019 会場準備作業
- 8・24 ■生涯学習フェスティバル 2019 第1日目
- 前奨連関係II「わが町広報紙まつり」○テーマ展示○特設コーナー「まちの愛着深める郷土かるた」○その他
- 8・25 ■生涯学習フェスティバル 2019 第2日目
- 前奨連関係は第1日目と同じ
- 10・16 ■生涯学習フェスティバル 2019 第4回代表者会議

※おわび

前号の「下川淵かるた・活用を広げ郷土愛育む」の筆者は、下川淵地区奨励員会長の根岸輝治さんでしたが、氏名が掲載されなかったことを謹んでおわびいたします。

- ▼令和元年度開催結果▼令和2年度開催計画 ■第5回理事会▼フェスティバルの総括▼生涯学習実践研究会開催計画▼前奨連セミナー開催計画 ■広報委員会▼広報88号編集会議 ■研修委員会▼前奨連セミナー開催計画他
- 12・2 ■生涯学習実践研究会▼第二ブロック(上川淵、下川淵、永明)(会場 下川淵公民館)
- 12・10 ■生涯学習実践研究会▼第二ブロック(一中、旧二中、三中、旧四中、五中)(会場 中央公民館) ▼第三ブロック(東、元総社、総社、清里)(会場 元総社公民館) ▼第四ブロック(芳賀、南橋、富士見)(会場 南橋公民館)
- 12・16 ■生涯学習実践研究会▼第五ブロック(桂萱、城南、大胡、宮城、柏川)(会場 柏川公民館)

◆奨励員情報(敬称略)

〔表彰〕

☆社会教育活動功労者表彰

▽2月1日付

羽鳥 等 力丸町

II 広報・下川淵カルタ発信に貢献II

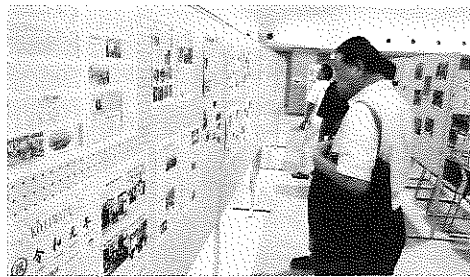
☆新任

▽10月1日付

中村 善光 若宮町二丁目



奨励員の熱意が伝わった郷土かるたコーナー



各町の現況を伝えるわがまち広報紙まつり



子供たちと共に：工作を教える奨励員